

精神医学

11

CLINICAL PSYCHIATRY

2023 Vol.65 No.11 通巻 No.779

特集

精神疾患回復の時間経過を見通す

特集にあたって	福田正人	1465
うつ病の回復過程	中川 伸	1467
双極症—3つの回復の視点と再発予防	藤村俊雅・他	1473
統合失調症の経過	孫 樹洛・他	1481
不安症回復の時間経過—長期予後をふまえて	藤井 泰・他	1490
強迫症—その発症から回復までの過程	中尾智博	1498
解離症—治療における時間経過	平島奈津子	1506
身体症状症は消えず、ただ身体症状になるのみ	小林聡幸	1514
認知症疾患の長期経過	繁田雅弘	1521
高次脳機能障害における回復の時間経過	藤川真由・他	1529
私の考える、大人の発達障害の「つまずき」と「回復」	青木省三	1537
睡眠障害の回復過程を考える	井上雄一	1546
摂食障害(摂食症)の慢性化と回復の分岐点	永田利彦	1555
物質使用症—正直に話せる治療関係を目指して	武藤岳夫・他	1564
リエゾン診療における精神疾患の時間経過とその対応	赤穂理絵・他	1572

短報

治療に難渋した psychiatric-onset DLB に対し 右片側配置超短パルス波電気けいれん療法が 有効であった1例	五十嵐江美・他	1581
---	---------	------

書評

〈講座 精神疾患の臨床〉5—神経認知障害群	天野直二	1587
-----------------------	------	------

今月の書籍……………1589

次号予告……………1590／バックナンバーのご案内……………1591／投稿規定……………1593